

# 平成25年度

教科・科目名 科学年コース	社会科 現代社会 普通科 1年	授業時間数/週	2時間
授業の目標	一人ひとりの考え方が多様化する中で、現代社会で起こる事柄をどう受け止め、問題解決へ向けての方法を見出すことができるか。		
授業内容の方法	教科書、ワイド現社、標準高等地図を使いながら授業を進めていく。		
評価方法について	試験80点 評点20点		
使用テキスト  教科書  副教材	高等学校新現代社会 帝国書院 ワイド現社 標準高等地図 帝国書院		
年間授業計画	前期 4月 テーマ 環境・生命・情報 青年期の意義について 5月 よく生きるとは 近代立憲主義と日本国憲法 6月 日本国憲法について 7月 日本の政治機構 9月 日本の政治参加	後期 9月 社会保障の考え方について 10月 市場経済の仕組み 11月 豊かな社会の実現について 12月 国際経済の動向と貧困 1月 国際政治の動向 2月 国際政治の平和の追及 3月 共に生きる社会のために	

平成25年度

普通科 1年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 6時間	第1部 テーマ学習編 環境・生命・ 情報 第2部 第一章 現代の社会生活と自 己実現 1節 青年期の意義 私たちの生きる時期・悩みについて考 えよう 男女・社会参画について考えよう	人間の営みにより生じている環境問題 が、人間の営みをおびやかしている現状 について理解する。科学 技術の発達が人類にもたらす影響を理 解し、幸福を実現する対応について考察 する。高度情 報社会の功罪を確認し、情報の扱い方 について考察する。青年期における発達段 階の特徴を理解し青年期の課題への適 切な対応について考察する。	授業態度 学習意欲
5月 配当時間 7時間	2節 よく生きるとは 生きること・学ぶことについて考えよう 宗教について考えよう 第二章 現代の民主政治と民主社会 の倫理 1 節 民主社会の原理と日本国憲法 近代立憲主義の原理と広がり 日本国憲法について	人間の生き方を幸福や正義の実現という 視点から捉え、よく生きるということにつ いて考察する。宗教 と人々の生活とのかかわりを理解し、異な る価値観と相互理解をはかることの重要 性を考察する。近代立憲 主義を、国家、国民主権、基本的人権と 権力分立、法の支配の考え方から理解す る。日本国憲法における三大原理を確認 し、民主社会の実現に向けた取り組みに ついて理解する。	授業態度 学習意欲 G・W課題
6月 配当時間7 時間	平等権と差別 法の考え方について自由権(1・2) 社会権・参政権・国務請求権 人権の考え方について インターネットと表現の自由	日本国憲法が保障する平等権について 理解し、権利の保障と現状における課題 を確認する。 自由権の定義の確認を通して、日本国憲 法が保障する自由権の精神的自由につ いて理解する。日 本国憲法における社会権等を理解し、自 由権との違い、国民の権利と義務につ いて考察する。	授業態度 学習意欲
7月 配当時間6 時間	2節 日本の政治機構と政治参加 国民主権と議会制民主主義 国会・内閣と行政の役割と責任 世界の政治体制 司法の役割と責任 地方自治の役割	国民主権の原理に基づく議会制民主主 義の方法や権力分立のあり方について 理解する。国 会の役割やしくみを確認し、国会と行政 権、司法権との関係や国会の課題を理解 する。世界の 国々の政治体制がどのようなものか理解 し、日本との関係、似た点、違う点を理解 する。	授業態度 学習意欲 ノート検実施 前期中間試験
9月 配当時間6 時間	刑事裁判の流れと裁判員制度 政党政治のしくみとマスメディア 選挙制度とその課題 平和主義と日本の防衛政策 これからの日本の安全保障	政党が存在する意義を確認し、世論形成 やマスメディアとの関係について理解す る。民 主社会における政治参加や選挙の意義 を理解し、選挙制度の課題を考察する。 平和主義の考えを確認し、日本の防衛政 策と自衛隊の関係について理解する。	授業態度 学習意欲 夏季休暇課題
後期 10月 配当時間6 時間	第三章 現代の経済と国民の福祉 1節 市場経済のしくみ 経済活動と市場経済の考え方 市場の限界・経済の大きさと変動 企業の役割 産業構造の変化と企業 中小企業と農業の問題 金融の役割	市場経済の考え方を通して、経済の循環 や価格の決まり方について理解する。景 気や物価の変動について理解し、物価 の変動が生活に及ぼす影響を考察する。 産業構造の高度化を理解し、日本経済の 課題と今後のあり方について考察する。 日本経済における中小企業や農業の状 況を確認し、その課題について考察す る。	授業態度 学習意欲

11月 配当時間7 時間	政府と財政の役割 財政の課題 2節 豊かな社会の実現をめざして 公害対策と環境保全 自立した消費者へ 労働者の権利と労働問題(1・2) 社会保障の考え方	市場における政府の役割を理解し、財政政策の機能と効果について考察する。公害の発生と対策を通して、環境への取り組みや循環型社会について考察する。市場経済における労働者の立場を確認し、労働者の権利や女性の現状を理解する。社会保障の考え方と日本の社会保障制度を理解し、現状と課題について考察する。	授業態度 学習意欲 ノート点検実施 前期中間試験
12月 配当時間6 時間	第四章 現代の国際社会と日本の役割 1 節 国際経済の動向と貧困の解消 国際経済のしくみ 国際経済の枠組み 進む地域経済統合とその課題 グローバル化が進む世界経済	国際経済で貿易が行われている理由を確認し、自由貿易の課題について考察する。地域経済統合の目的を理解し、国際経済に与える影響や課題について考察する。グローバル化が進む世界経済の進展を確認し、国際金融の動向について理解する。	授業態度 学習意欲
1月 配当時間6 時間	経済格差と南北問題 経済援助と貧困の解消 2節 国際政治の動向と平和の追及 国際社会における国家 戦後の国際政治の歩みと国際情勢	国家間の格差を理解するとともに、格差を是正するしくみや取り組みを理解する。先進国による経済支援のあり方を通して国家間の経済格差解消について考察する。国家の意義や構成を確認し、ナショナリズムと国際法の関係について考察する。第二次世界大戦後の国際政治体制を理解し、国際社会の課題について考察する。	授業態度 学習意欲 冬季休暇課題
2月 配当時間7 時間	現代における紛争 国連の役割・課題 核兵器と軍縮 世界的な人権保障の動き さまざまな国際協力と日本の課題	国際社会における紛争や内戦の原因を理解し解決に向けた取り組みを考察する。国連の目的を理解し、国際社会の安定をはかる組織の構成や取り組みを確認する。核兵器の所有が国際社会に及ぼす影響を理解し、平和を実現する方法を考察する。国際社会における人権保障の現状を理解し、人権問題の解決について考察する。	授業態度 学習意欲
3月 配当時間6 時間	第三部 共に生きる社会のために 持続可能な社会の形成 課題追求学習の手引き 社会への旅立ちを前にして	現代社会の課題を確認し、持続可能な社会を形成するための取り組みを考察する。課題追求の成果を、平易な表現でわかりやすく伝えるスキルを身につける。	授業態度 学習意欲 ノート点検実施 前期中間試験